## 高知若草特別支援学校の給食について

## I 食形態について

本校の食形態は以下の4つです。

- ・普通食
- ・特別食 初期食 粒のないなめらかな食べ物。そのまま飲み込める状態のもの。

中期食 一口大の大きさで、舌で押しつぶすことができるかたさの食べ物。

後期食 一口大の大きさで、奥歯でつぶすことができるかたさの食べ物。

## 2 特別食の調理について

#### (1) 主食

- ①ごはんは炊飯器を2台使用し、全粥(後期食)、全粥と白飯を混ぜる(中期食)、全 粥をミキサーにかける(初期食)を作っています。
- ②パンについては初期食のみパン粉状にして提供し、教員が児童生徒の実態に応じた形状のパンがゆ(牛乳と電子レンジを使用)を作っています。

#### (2) おかず

圧力鍋を使用し、煮物や汁物などはそれぞれの具材がわかるように調理、具と汁を 分けて提供しています。揚げ物はやわらかく仕上がらないので、調理方法を煮たり蒸 し焼きに変更しています。

- (3) 特別食に使用できない食材例
  - ●牛肉、豚肉→ひき肉に変更。
  - ●油揚げ、おから、高野豆腐、木綿豆腐→絹ごし豆腐に変更。
  - ●ごぼう、こんにゃく、れんこん、いんげん、干ししいたけ、ねぎ、チンゲン菜など は他の野菜に変更。

#### 3 給食の栄養基準量について

児童生徒の身長、体重、基礎代謝基準値、身体活動レベルから算出し、今年度は以下のように設定しています。(生徒一人当たり)

普通食	エネルギー量	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	食物繊維	食塩相当量
	kcal	g	g	m g	m g	g	g
基準値	670	30	20	430	3.1	5.9	2.4

エネルギー量は小学部でこの75%、特別食は80%程度となります

参考文献 ・日本人の食事摂取基準 2020年版 ・東京都立特別支援学校児童生徒等の学校給食摂取基準

・医療的ケア研修テキスト 重症児者の教育・福祉、社会生活の援助のために

# 4 給食例

<牛乳 ごはん 野菜つくねのてりやきソース おろしあえ にら玉汁>

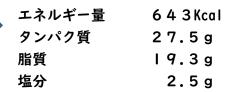


## 普通食

ごはん	2 5 8 Kcal	給食一食あたり

野菜つくねのてりやきソース

	I 7 3 Kcal
おろしあえ	3 3 Kcal
にらたま汁	5 3 Kcal
牛乳	I 3 O Kcal





## 初期食

ごはん I30Kcal 野菜つくねのてりやきソース

は 3 O Kcalおろしあえ3 O Kcalにらたま汁4 O Kcal牛乳1 3 O Kcal



エネルギー量470Kcalタンパク質23.0g脂質I5.0g塩分2.5g

給食一食あたり

- ※数値は目安です。
- ※加えられるとろみ剤、水分によって数値は変動します。

## この日の特別食対応(主菜と汁物について)

- ・野菜つくねは木綿豆腐を絹ごし豆腐に変更、れんこん、ホールコーン、ねぎはペーストになりにくいので除去し、たまねぎの量を増やしています。丸めず鉄板に広げ、蒸し焼きにし、後期食はそのまま、中期食は粗くミキサーにかけます。初期食はミキサーでペーストにします。
- ・にら玉汁は汁のみお椀に入れ、具は別の椀に盛ります。にらはミキサーにかからないので、 ほうれん草に変更してやわらかくゆでてペーストにします。卵とほうれん草は混ぜないで、 それぞれがわかるように配膳しています。